

平成28年度行政評価シート【個表】

平成 28 年 6 月 30 日

評価対象事業	評価者	教育指導課長	杉並 伸也
教育-33 教育支援事業	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	教育指導課
	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	学校教育	施策の方針
			教育内容・教育環境の充実

1 事業の目的

対象	市立小・中学校の児童生徒等
意図	育成事業の実施、外国人英語講師及び各種補助指導者等の派遣を行い、学校教育の充実に向け支援をするため。
効果	学校教育の充実に図る。

2 平成27年度に実施した事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> 外国人英語講師、日本語指導等協力者等を派遣し、学校教育の充実に図った。 小学校に学校図書館専門員を配置し、学校図書館の充実・読書活動の充実に図った。 少人数学級編制・少人数指導を行い、学習及び生活指導の充実に図った。 9年間を見通した教育課程を編成・実施し、中学校区において小中連携の取組を強化した。 自ら課題を見つけ解決する資質を育む総合的な学習や特色ある教育活動を実践した。

3 事業費等基礎データ

データ区分	26年度決算		27年度決算		28年度当初予算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	177,464人	80,368世帯	177,243人	80,676世帯	176,869人	80,928世帯	・各年3月31日(住民基本台帳)
事業の対象者数	11,501人		11,526人		11,451人		
事業の対象者数							
運営資源状況	決算値(千円)	61,726	70,393	当初予算(千円)	73,393		
	国県支出金	0	687	国県支出金	700		
	地方債	0	0	地方債	0		
	その他	0	0	その他	0		
	一般財源	61,726	69,706	一般財源	72,693		
事業経費運営	人員配置数	1.6	1.8	人員配置数	1.7		
	人件費(千円)	12,337	14,016	人件費(千円)	13,281		
	総事業費(千円)	74,063	84,409	総事業費(千円)	86,674		
市民1人当りの経費(円)	417	476	市民1人当りの経費(円)	490			
対象者1人当りの経費(円)	6,440	7,323	対象者1人当りの経費(円)	7,569			

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	2. 増大している
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある
	今後も市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
有 効 性	事業の成果は得られているか	3. 十分な成果が出ている
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入 △-2. 受益者はいるが、今後も公費により全額市が負担すべきものである
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△.協働未実施 協働実施済の場合のパートナー
事業内容の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直しの種類 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他 見直しの内容 支援を必要とする児童生徒への人的支援に係る予算及びさらなる小中一貫教育の拡充のための予算の確保 事業へ統合
予算規模の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由 小中一貫教育推進については、平成26年度に策定した「鎌倉市教育課程編成の方針」を基に平成27年度から順次実施しているため。
総 評	少人数学級編制と少人数指導の充実は喫緊の課題であり、人的支援は重要である。特に、支援を必要とする児童生徒への人的支援は今後もさらに必要となる。 また、神奈川県の実策でも小中一貫教育の推進が出されており、9年間を通した教育課程の編成・実施も喫緊の課題であるため、今後も予算の確保に努めていく。	

平成27年度事業実施にあたっての課題	<ul style="list-style-type: none"> ・特別な支援を必要とする児童生徒への人的支援にかかる継続的な予算の確保。 ・小中一貫教育の推進に必要な予算の確保。 	
課題解決のために行った平成27年度の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・特別な支援を必要とする児童生徒への人的支援にかかる継続的な予算及び小中一貫教育推進校の予算の確保ができたため、事業の円滑な運営に努めた。 	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題 新たな課題	<ul style="list-style-type: none"> ・特別な支援を必要とする児童生徒への人的支援にかかる継続的な予算及び小中一貫教育を推進するための確保。 	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項										
団体名	鎌倉市									
他市実績										
比較事項										
団体名	鎌倉市									
他市実績										
比較事項										
団体名	鎌倉市									
他市実績										
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方										

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方							

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---